

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	利用者と職員が一緒に準備することが少なくなっている。	少しでも調理を一緒に準備したい。	①野菜の皮むき、米とぎ等、利用者のできる事をみつける。 ②利用者と一緒に台所に立ち、楽しみながら作業をする。	6ヶ月
2	27	日々の様子やケアの実践、結果、気づきや工夫の個別記録に乏しい。	ケアの実践、結果、気づきや工夫の記録を増やし、介護計画の見直しに生かしたい。	①担当介護員制を設ける。 ②毎日のミーティング時に生活面の気づきや工夫を記録する。 ③カンファレンス時は担当介護員を中心に会議を進める。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。